

調査票(調査物件)

調査物件の特徴(あいさつ状)

- ❑ 札幌市バージョンとそれ以外の自治体バージョンの2パターン、付帯調査の種類により2パターンの計4パターンを作成。(裏面は付帯調査の種類により2パターン)
- ❑ インセンティブは抽選によるプレゼントを想定し、裏面下部に応募用紙となる部分を確保。

【表面：札幌市、日曜調査バージョン】 【表面：札幌市以外、日曜調査バージョン】 【表面：札幌市、意識調査バージョン】 【表面：札幌市以外、意識調査バージョン】

付帯調査の種類により
調査日の記載を変更

インセンティブの
抽選応募用紙

【裏面：日曜調査バージョン】

【裏面：意識調査バージョン】

凡例： 調査パターン毎に異なる箇所

調査票(調査物件)

調査物件の特徴(返信用封筒)

付帯調査の種類により2パターンを作成。

凡例: 調査パターン毎に異なる箇所

【日曜調査バージョン】

【意識調査バージョン】

X X X - X X X X

△受取人△
北海道札幌市〇〇区〇〇町〇番〇号
〇〇ビル〇階

道央都市圏パーソナルリサーチセンター 調査票
行

返信用封筒

-返信前にご確認ください-

【世帯票について】
 世帯の方全員(現在同居されている5歳未満の方も含めたご家族全員の回答を伺いたくありませんか。
 【個人票(平日、日曜)について】
 5歳以上の世帯の方全員についてご記入いただけましたか。
 帰省した場所についてご回答いただけましたか。
 平日と日曜の両方にご回答いただけましたか。
 ご記入された「世帯票」、「個人票(平日)」、「個人票(日曜)」をこの封筒に入れて、ポストに投函してください。

ご協力ありがとうございます
切手を貼らずに投函してください

調査主体	北海道 千歳市 南幌町	札幌市 恵庭市 長沼町	小樽市 北広島市 新篠津村	岩見沢市 石狩市	江別市 当別町
------	-------------------	-------------------	---------------------	-------------	------------

X X X - X X X X

△受取人△
北海道札幌市〇〇区〇〇町〇番〇号
〇〇ビル〇階

道央都市圏パーソナルリサーチセンター 調査票
行

返信用封筒

-返信前にご確認ください-

【世帯票について】
 世帯の方全員(現在同居されている5歳未満の方も含めたご家族全員の回答を伺いたくありませんか。
 【個人票(平日)について】
 5歳以上の世帯の方全員についてご記入いただけましたか。
 帰省した場所についてご回答いただけましたか。
 【意識調査票について】
 5歳以上の世帯の方全員についてご記入いただけましたか。
 ご記入された「世帯票」、「個人票(平日)」、「意識調査票」をこの封筒に入れて、ポストに投函してください。

ご協力ありがとうございます
切手を貼らずに投函してください

調査主体	北海道 千歳市 南幌町	札幌市 恵庭市 長沼町	小樽市 北広島市 新篠津村	岩見沢市 石狩市	江別市 当別町
------	-------------------	-------------------	---------------------	-------------	------------

回答者確認用の
チェックリスト

調査票(調査物件)

調査物件の特徴(お礼はがき)

札幌市バージョンとそれ以外の自治体バージョンの2パターンを作成。

凡例: 調査パターン毎に異なる箇所

【表面：札幌市バージョン】

【裏面：札幌市バージョン】

【表面：札幌市以外バージョン】

【裏面：札幌市以外バージョン】

郵便はがき

料金後納郵便

北海道 札幌市

道央都市圏パーソントリップ調査にご協力へのお礼

お問い合わせ先 道央都市圏パーソントリップ調査サポートセンター
TEL 0120-000-0000 (9:00~17:00 土日祝休)
〒000-0000
札幌市〇〇区〇〇町〇番〇号 〇〇ビル〇階
(調査受託者: 〇〇〇〇〇〇〇)

調査実施に関するお問い合わせ先
北海道建設部まちづくり局都市計画課
TEL 011-000-0000
札幌市まちづくり政策局総合交通計画部交通計画課
TEL 011-000-0000

調査主体
北海道 札幌市 小樽市 岩見沢市 江別市
千歳市 恵庭市 北広島市 石狩市 当別町
南幌町 長沼町 新篠津村

【返還先】 〒000-000 札幌市〇〇区〇〇町〇番〇号
〇〇〇〇〇〇〇〇〇

道央都市圏パーソントリップ調査にご協力いただきありがとうございます

日ごろより、道央都市圏のまちづくりに格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
過日、郵便にてお送りしました「道央都市圏パーソントリップ調査」にご協力いただきありがとうございます。
ご回答いただきました内容は、将来の交通やまちづくりの検討に役立ててまいります。
皆さま方には、お手数をおかけいたしました。本状をもってお礼に代えさせていただきます。

なお、まだご回答いただけていない方におかれましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査へのご理解をいただきまして、ぜひご回答いただけますようお願い申し上げます。

令和7年〇月〇日

知事 写真 市長 写真

ご不明な点等ございましたら、表面に記載のサポートセンターまでお問い合わせください。

ご回答の際は、インターネットでのご回答が便利です。インターネットでの回答方法
下記回答サイトにアクセスしてご回答ください。 道央PT 検索
<https://aaa-aaa-pt.jp>
調査日、結果のダウンロードについては、過日送付した調査票の「ご協力へのお礼」をご参照ください。

調査票をお持ちの方は表面記載のサポートセンターまでご連絡ください。

郵便はがき

料金後納郵便

北海道

道央都市圏パーソントリップ調査にご協力へのお礼

お問い合わせ先 道央都市圏パーソントリップ調査サポートセンター
TEL 0120-000-0000 (9:00~17:00 土日祝休)
〒000-0000
札幌市〇〇区〇〇町〇番〇号 〇〇ビル〇階
(調査受託者: 〇〇〇〇〇〇〇)

調査実施に関するお問い合わせ先
北海道建設部まちづくり局都市計画課
TEL 011-000-0000

調査主体
北海道 札幌市 小樽市 岩見沢市 江別市
千歳市 恵庭市 北広島市 石狩市 当別町
南幌町 長沼町 新篠津村

【返還先】 〒000-000 札幌市〇〇区〇〇町〇番〇号
〇〇〇〇〇〇〇〇〇

道央都市圏パーソントリップ調査にご協力いただきありがとうございます

日ごろより、道央都市圏のまちづくりに格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
過日、郵便にてお送りしました「道央都市圏パーソントリップ調査」にご協力いただきありがとうございます。
ご回答いただきました内容は、将来の交通やまちづくりの検討に役立ててまいります。
皆さま方には、お手数をおかけいたしました。本状をもってお礼に代えさせていただきます。

なお、まだご回答いただけていない方におかれましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査へのご理解をいただきまして、ぜひご回答いただけますようお願い申し上げます。

令和7年〇月〇日

知事 写真

ご不明な点等ございましたら、表面に記載のサポートセンターまでお問い合わせください。

ご回答の際は、インターネットでのご回答が便利です。インターネットでの回答方法
下記回答サイトにアクセスしてご回答ください。 道央PT 検索
<https://aaa-aaa-pt.jp>
調査日、結果のダウンロードについては、過日送付した調査票の「ご協力へのお礼」をご参照ください。

調査票をお持ちの方は表面記載のサポートセンターまでご連絡ください。

調査協力に対するお礼の中に回答を促すメッセージを記載

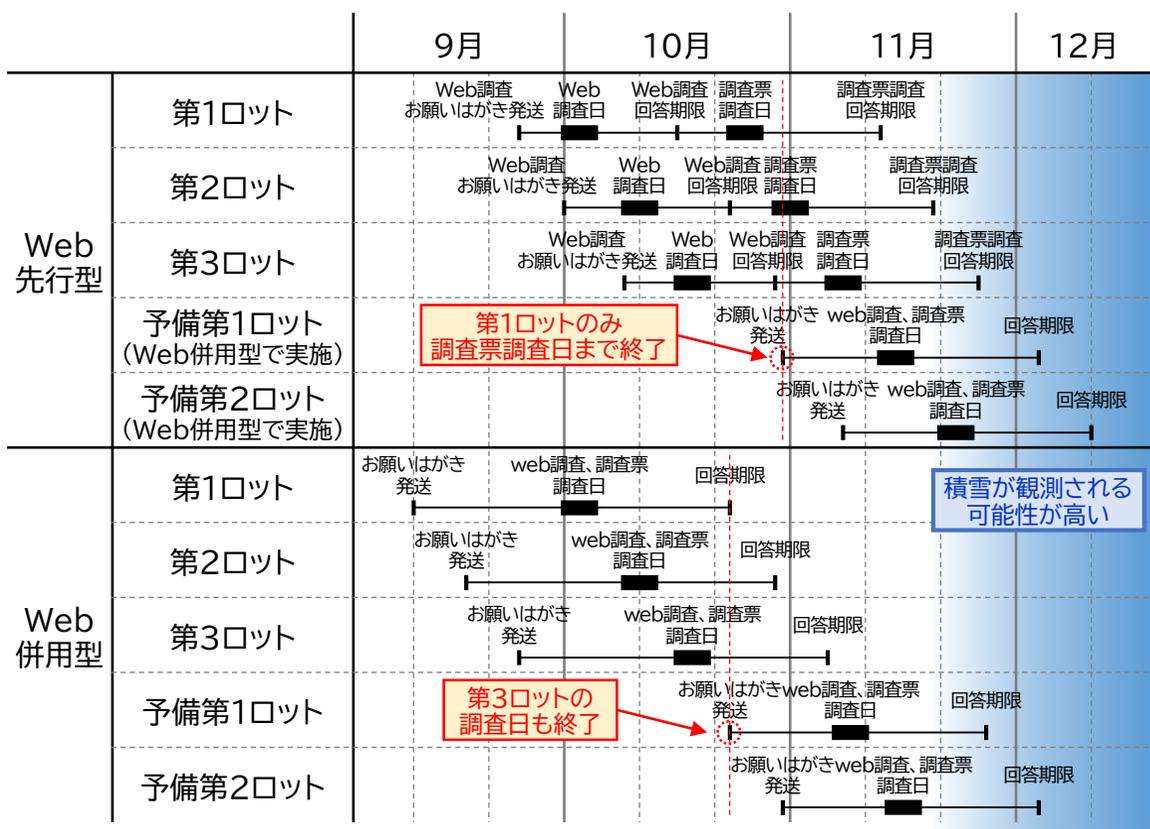
調査スケジュールについて

調査スケジュールの詳細検討(調査)

Web先行型とWeb併用型の比較

- 一般的にWeb先行型の調査では、十分な作業期間・作業体制のもとで期待する効果を発揮することが判明。
- 10~11月という北海道(積雪寒冷地)ならではの限られた調査時期を考慮すると、**Web併用型の方が望ましい**と判断。

調査スケジュール(案)



	最初に積雪が観測された日		長期積雪初日
	日付	積雪	
2022年	11/30	2cm	11/30
2023年	11/24	14cm	12/11
2024年	11/6	1cm	12/5

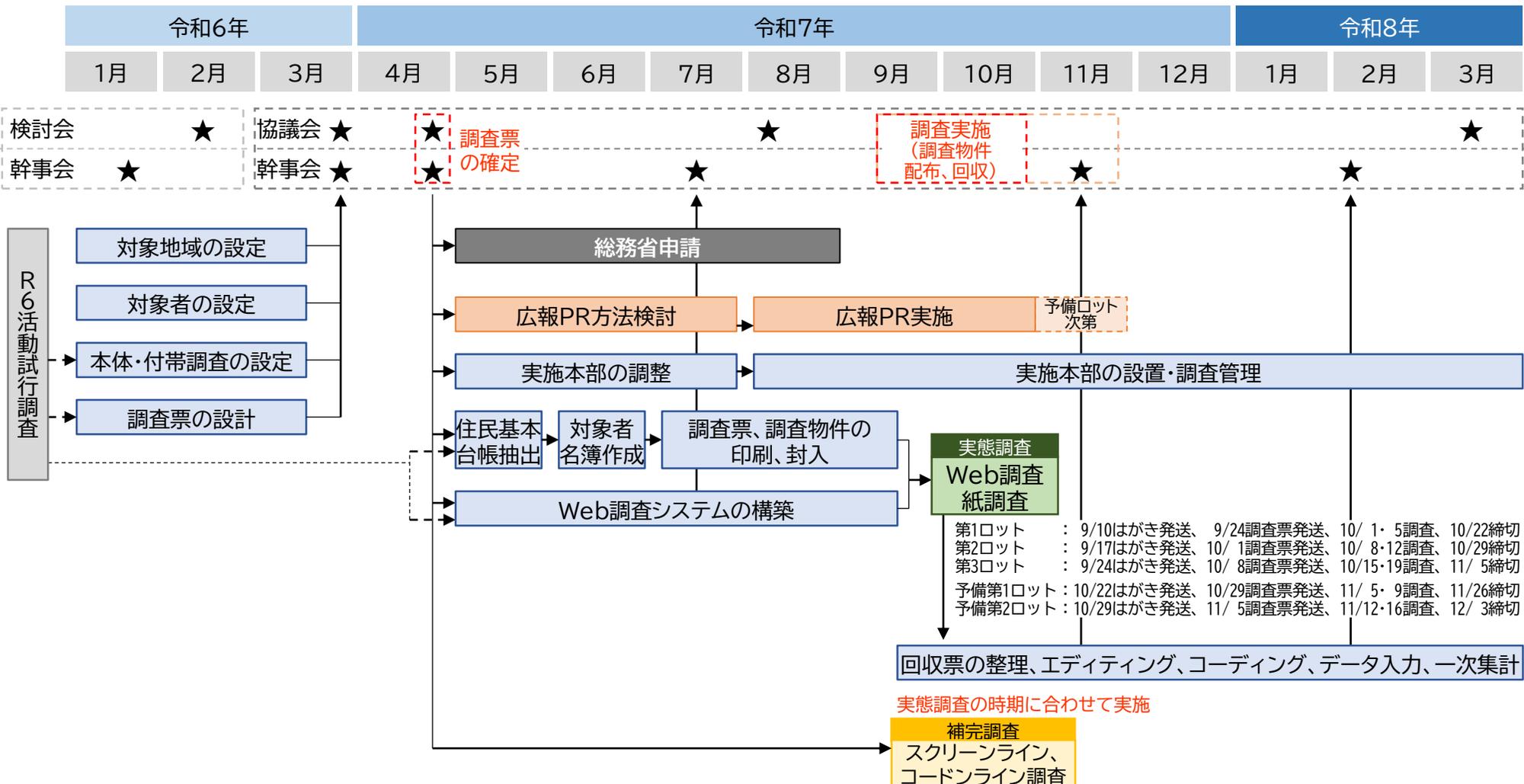
11/20頃までに、予備ロットも含めたすべての調査日を設定することが望ましい

	Web先行型	Web併用型
メリット	<ul style="list-style-type: none"> Web回答割合が高まることが期待(データ集計作業軽減) Web回答者への調査票の発送を抑制することが可能(郵便料金を低減(確実な抜き取りが不可欠)) (Web回答の状況を見てからの印刷では間に合わないため印刷費削減は不可) Webと調査票で調査日が分散するため、問い合わせのピークが分散されることが期待(サポートセンター規模の抑制が可能) 	<ul style="list-style-type: none"> 第3ロットの調査日を過ぎてから予備ロット発送の判断が可能(適切な判断が実現) 余裕をもった準備期間の確保が可能であり、先行型と比べて調査員の作業がシンプルであるため、発送間違いといったトラブルやリスクの低減に寄与(調査の信頼性確保) Web回答時も、手元で紙の調査票を参照しながら回答可(途中離脱の防止に期待)
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> Web回答済みの調査票の確実な抜き取り作業が必須(余裕をもった期間確保が必要) 第1ロットの回答状況のみで予備ロット発送を判断(誤った判断となるリスクが増大) スケジュールや手順が煩雑になるため、作業スタッフへの入念な指導が必要(ヒューマンエラーのリスクが高い) 	<ul style="list-style-type: none"> お願いはがきの発送戻りを除き、調査票を全世帯へ発送(郵便料金の抑制が不可) 先行型と比べるとWeb回答の割合が低い傾向(データ集計作業の軽減の規模が縮小) Webと調査票で調査日が同一のため、問い合わせのピークの集中が懸念(サポートセンターの規模が大きくなる)

予備ロットの発送に向けてより適切な判断が可能で、ミスが少なく信頼性が高い調査を実現するため、**「Web併用型」が望ましい**と判断

Web併用型スケジュール(案)

- 令和7年3月に設置した協議会で調査票を確定させた後に総務省申請。試行調査結果を踏まえて調査実施計画を再検討。
- 住民基本台帳の抽出は令和7年5月、実態調査は令和7年10月にWeb回答と調査票による回答の併用調査を実施。
- 今年度中に回収票の整理など1次集計を実施する考え。



Web併用型スケジュール (案)

- 各ロットは1週間ずつスライドしたスケジュールで調査日を設定。
- 予備ロットの発送の是非は回答状況を踏まえた判断となるため、第3ロットの3週間後に設定。

※発送戻りを把握する期間を確保

2週間

平日調査まで
1週間

日曜調査から
10日間

1週間

	お願いはがき 発送	調査票 発送	Web調査日 調査票調査日	お礼はがき 発送	回答期限
第1ロット	9/10(水)	9/24(水)	10/ 1(水) 10/ 5(日)	10/15(水)	10/22(水)
第2ロット	9/17(水)	10/ 1(水)	10/ 8(水) 10/12(日)	10/22(水)	10/29(水)
第3ロット	9/24(水)	10/ 8(水)	10/15(水) 10/19(日)	10/29(水)	11/ 5(水)
予備第1ロット	10/22(水) ※発送の是非を 判断する期間を確保	10/29(水)	11/5(水) 11/9(日)	11/19(水)	11/26(水)
予備第2ロット	10/29(水) ※発送戻りを把握する 期間を短縮	11/ 5(水)	11/12(水) 11/16(日)	11/26(水)	12/ 3(水)

1週間

1週間

3週間
(お願いはがき
のみ4週間)

1週間

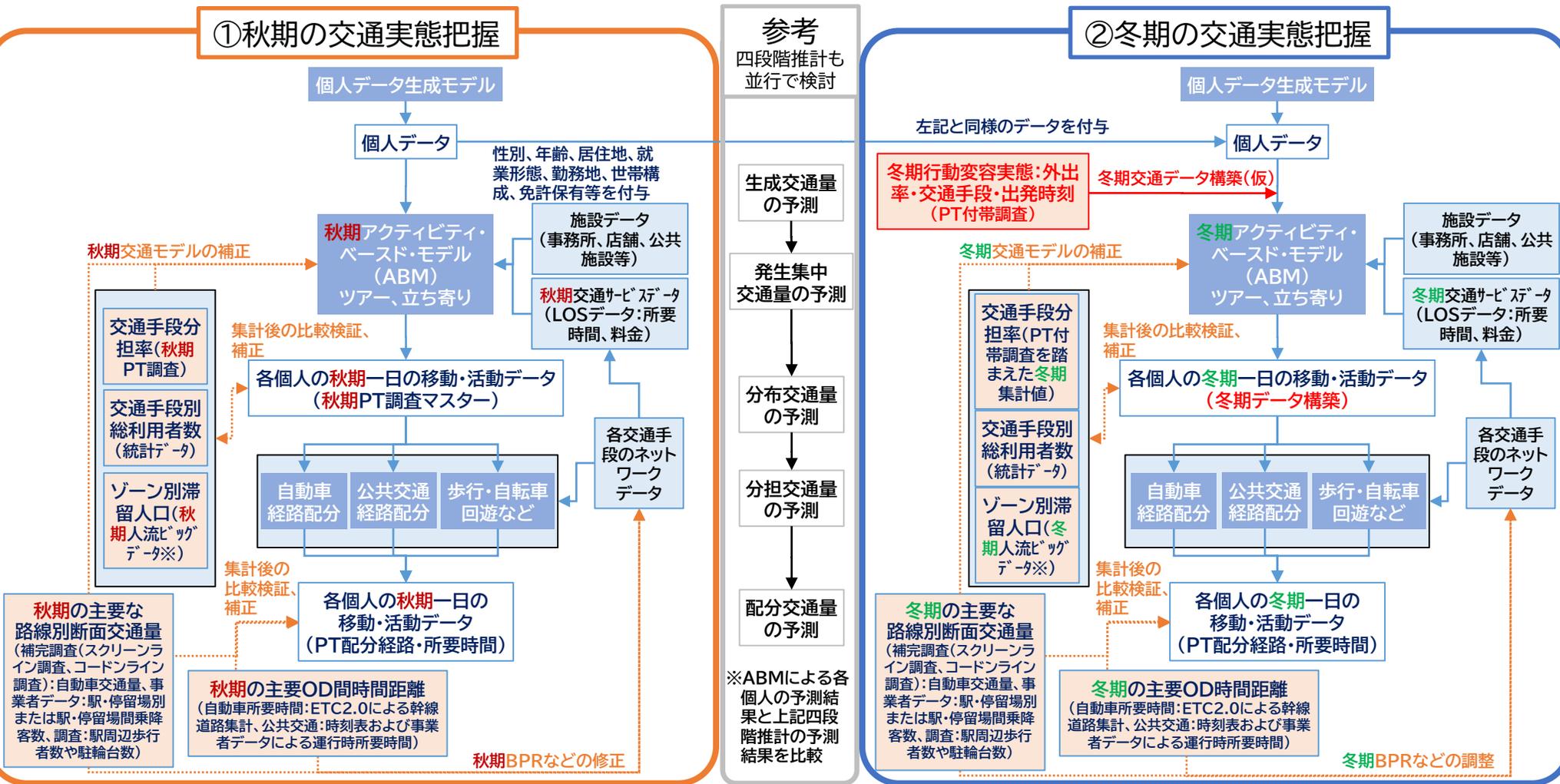
冬の移動実態把握

冬期交通実態の把握

冬期交通実態の把握方法案

- 冬期の交通実態は、秋期のPT調査結果を付帯調査(個人意識調査等)や様々な統計データ・ビッグデータで補正し把握する。
- 個人意識調査では、冬期における外出率・交通手段・出発時刻などの変化に関するデータを得られるように設問を設定。
- 補完調査や外部データ(統計データやビッグデータ)は、秋期と冬期の比較が適正に行えるように検討し取得する。

PT調査データとABMを活用した秋期および冬期の移動・活動データの再現手法(案)



※上記の「人流ビッグデータ」は、KLAを想定するが、サンプル数が不足するなどの課題がある場合は、他の人流データ(モバイル空間統計等)の購入を検討

拡大処理に活用する様々なデータ

図表参照元:都市交通調査ガイダンス(令和6年6月 国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室)

拡大処理等を見据えた補完調査の検討

- モデルの精度検証や拡大処理に、全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)や交通管制センターのデータ・交通機関利用者数など様々なデータを活用。
- 今後、PT調査データが様々な母数データになるべく整合するような拡大係数の設定が必要。(協議会等で検討予定)
- 活用したい様々なデータ提供の可否については、個人情報の取扱いに留意しながら、各データの所有者へ個別に相談。



※拡大係数20とは、1サンプルを拡大後に20人分として扱うことである

▲ 年齢階層別の夜間人口による拡大処理のイメージ

集計した際に、全ての母数データ分布に、なるべく整合するような拡大処理係数を設定

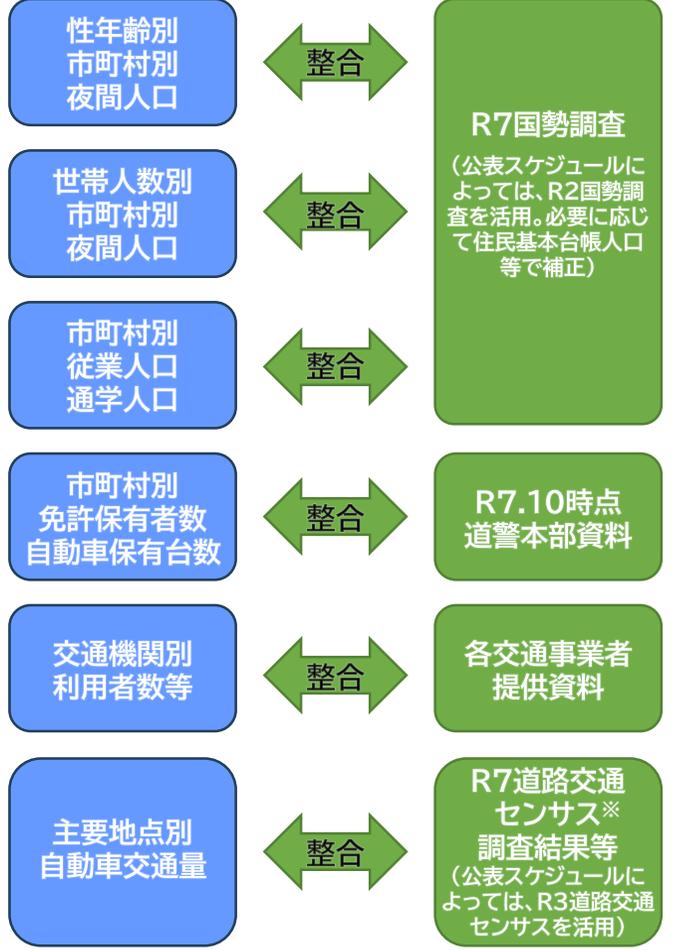
個人	年齢	住所	トリップ番号	O	D	...	拡大係数
1	45	〇〇	1	自宅	通勤先		80
1	45	〇〇	2	通勤先	自宅		80
2	24	●●	1	自宅	通勤先		110
2	24	●●	2	通勤先	買物先		110
2	24	●●	3	買物先	自宅		110
...

▲ マスターデータ(拡大係数を付与したデータ)の作成イメージ



マスターデータからの集計値

母数データ



※ 全国道路・街路交通情勢調査

WEB調査システム

広報計画

他都市圏を参考としたインセンティブの検討

第5回PT調査におけるインセンティブの検討

- 広報活動による調査の信頼性向上/回答者の安心感向上に加えて、**インセンティブによる協力意欲喚起**も重要。
- 他圏域の実施事例などを参考に、**抽選によるインセンティブ付与を検討中**。※詳細は令和7年度発注業務で整理予定

パターンA 回答者の中から 抽選 で景品を進呈	パターンB 本体調査の 全配布世帯 に景品を進呈
<p>■ 他都市圏の実施事例 ■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 紙媒体回答者 応募用紙に必要事項を記入し、返信用封筒に同封して応募 ○ Web回答者 回答後に表示される応募フォームに必要事項を記入して応募 	<p>■ 他都市圏の実施事例 ■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本体調査票が郵送される全世帯 封筒にオリジナルボールペンを同封 ○ Web回答者 デジタルギフト券(100円分)を進呈



道央都市圏における検討

- 調査対象者(抽出世帯数)、予算規模、期待される効果などから総合的に判断し、**ご回答いただいた方の中から抽選で景品を進呈**する方向(パターンA)で検討中。
- 景品の準備や郵送等に係る経費などを踏まえながら準備を進め、次回以降の協議会で報告予定。
 - ※ 各自治体において可能な対応(独自のグッズ準備)などについても模索する考え
 - ※ Webの回答割合を高めるため、**Web回答者向けのインセンティブについても検討**する考え